

平成 28 年度 第4回 運営推進会議

(報告 赤井田)

11月25日（金）に開催された会議の内容を報告させて頂きます。

◆毛利代表より

○運営推進会議には毎回たくさんの方々に出席して頂き感謝している。行政からは情報を頂きより良いものにしたい。

○花水木は在宅と同じに認知症のための温かい場所として高齢者をサポートしていきたい。

グループホームでの生活を「ここに来て良かった」と感じて頂きたい。入居している方々はどんなことを望んでいるか、ご家族はどんなことを望んでいるのか。私達はご家族から託されているのでご家族から「良かった」と言って頂けないと役目が果されない。

○病院に入院しているのとグループホームは違う。

「なんのために生きているのか」という一番大切なことは、当たり前のことを当たり前に生活できること。皆で反応しあえるようにしていく必要がある。会話でも、目線を利用者の皆さんであること、優先順位を忘れないこと。

○先月の勉強会ではスタッフが本音を話し合い皆の気付きを共有した。若いスタッフも細かいところへの気付きがあり、利用者を一番に考えるには何でも言い合える環境づくりが大切である事をスタッフ皆で再認識した。

◆行政より（角田市地域包括支援センター：荒井氏）

○花水木に来て毎回感じる事は“アットホーム”で温かい所。

○認知症高齢者の増加が見込まれていることから地域包括ケアシステムの構築が大切になっている。どうやって高齢者を支えていくかについては、国からの施策としてグループホームが中心になっていくと言われている。

○地域密着型の研修を行った際に夜間想定の火災訓練を見学し、マニュアル通りには難しいことがあり様々なことを想定しての訓練が必要だと感じた。現在グループホーム1ユニット夜勤は1人。火災時にはより早くご協力頂ける地域との連携が大切になってくる。花水木の現状を伺いたい。

→先日朝方の地震時金上社員寮に住む職員がすぐに駆けつけてくれた。その他けやきの社職員が声を掛けに来てくれた。協力体制が整っていると感じたが、いざ火災・地震等の被害を受ける場合にはたくさんの人手が必要。区長さんはじめ地域の皆さんにも周知し連携を図る必要がある。（防火管理者：引地）

→避難場所が地震・水害被害とその時によって違う。遠くの避難場所となると移動が困難な方もいる。中島地区は旧角田女子高校舎が3階建てでありそこに避難することが一番早く安全である。（区長：目黒氏）

◆地域の方より（新中島北区区長：目黒氏）

○12月15日にひだまりサロンがある。いつも参加して頂いて有り難い。今回はクリスマス会として企画しているため参加して頂きたい。

◆花水木より近況報告（赤井田）

○秋を満喫した10月11月。天候に恵まれ散歩やドライブと出掛ける機会が多くあった。出掛けるだけではなく、“止まり木”を探し近所のお菓子屋さんや花屋さん、台山公園、シンケンファクトリーと立ち寄りお買い物を楽しむことや、お茶を頂いたりと皆さんの表情や会話も膨らみ楽しむことでの満足感を観察させて頂く事ができ今後のケアへのヒントを得ることができた。ひだまりサロンに参加することでのたくさんの楽しむためのヒントを頂いている。サロンのレクリエーションを参考に花水木風にアレンジし日頃の関わりのきっかけができている。

11月初旬にはゆうゆう祭に参加。日頃の花水木の様子を犬棒カルタで紹介した。皆さんから教えて頂く皆意味や培った経験を録音しカルタのスライドと共に紹介。また名言をかるた風に表現し紹介した。

11月14日には角田市・地域包括支援センター・角田市芸術文化振興会うえいく・角田教育委員会の主催、共催で六華亭遊花師匠による落語を楽しませて頂いた。皆さんからは「涙が出るほどおかしい」「こんなに大きな声で笑ったのは久しぶり」と終始笑い声絶えない時間を過ごすことができ、満足感いっぱいの日となった。今後も笑いを絶やさぬよう関わっていきたいと感じた。

○前回の運営推進会議で水害マニュアル（案）について話したが、区長さんはじめ助言を頂き、角田市ハザードマップ等を参考に見直しをしている最中。先日角田警察署からも調査が入った。今後助言指導頂ながら慎重に進めていきたい。

◆ご意見、ご感想

○他の利用者の方々と一緒に楽しみの時間を共有できるようになるべく時間を作って一緒に過ごしたい。

○花水木の家族参加の行事年間計画のような物があると助かる。もしくは早めに決めてほしい。

○花水木に関わる全ての人の顔と愛称（呼び名）が分かる何かがあるともっと関わりの幅が広がり、皆さんとのやりとりが変わってくるのではないか。



会議が始まる前に区長さんに御挨拶

グループホーム花水木へのお問い合わせ

認知症高齢者の方の入居介護、デイサービスを行っています。

入居申請やデイサービスの利用に関する相談や見学等お気軽にどうぞ。

※ ボランティアさんも大歓迎です。

《連絡先》 グループホーム花水木 角田市角田字中島上 170-21 0224 (61) 2777



グループホーム

花水木 通信



(有) カナガミケアリンク No.149 平成 28 年 12 月 10 日発行

師走に入り「今年もあと 1 ヶ月で年取りだべわ～」「早いごだね」と

年内の余日の話から、新しい年を迎える嬉しい気持ちが何気ない話の中から聞こえてきます。この一年振り返りますと、皆さんお変わりなく元気に過ごして頂き思い出をたくさん一緒に作ることができました。四季を楽しみ、地域の皆さんとの交流があり、ご家族の皆さんから多くのご協力を頂き、皆さんの笑顔が溢れスタッフ一同嬉しく思います。

日に日に寒さが増していきます。風邪など引かぬよう手洗い・うがいこまめな水分補給を心がけよい新年を迎えるよう過ごして参りたいと思います。



みんなで笑いましょう

角田市教育委員会、うえいくのご親切で“六華亭遊花師匠”の落語を楽しむ会がかくだ田園ホールで開催さ

2016.11.14 かくだ田園ホール

れました。各施設から車イスそしてスタッフと一緒に沢山の方々が会場入りしていました。花水木も皆さんと一緒に楽しみました。遊花師匠は東北弁での落語家さんで馴染みのなまりと身近な話に皆さん笑いが止まりません！！公演中の様子は撮影禁止でご紹介できず残念ですが皆さん「いやいや、涙が出るほどおもしろがった～」「話うまいね～素晴らしい」と皆さん大いに楽しませて頂き大満足の声が聞かれました。



※角田広報に掲載された写真です

日記とコラム



今回の写生のお題は「リンゴ・みかん・きゅうり」の中から選択。きゅうりの独特的の形は実際に型を取り描く方もおり、素晴らしい作品完成！



毎日のお食事は皆さんの愛情が詰まつたものばかり♪和気藹々とおしゃべりを楽しみつつも仕事の手早さにお母さんの素晴らしいさを感じます。



皆さん毎日たくさんのことを教えて下さり、感謝しています。ありがとうございます！！



お子さん、孫さん、曾孫さん、姪っさん、ご家族と過ごす一時は皆さんにとって穏やかで癒しの時。素敵な笑顔から伝わってきますね。



台ふきん、雑巾縫いをしていると「縫ってやがい？」と声を掛けて下さり、皆さんにご協力頂きました。毎日使うものであり、使う度感謝の気持ちでいっぱいになります。

La piedra blanca の皆さんによる演奏会がけやきの杜にてありました。ケーナ、サンポーニャ、ポンボ、チャランゴと珍しい楽器の音色を楽しませて頂きました。



もうすぐクリスマス
クリスマスカードが届く方、クリスマス飾りを作成する方など
クリスマスまでワクワクする事がたくさんあると良いですね♪



手遊びゲーム中の間にか手と手をしっかりと重ねスキンシップ。優しく温かな手で包み込んで下さるTさん。ありがとうございます。



素晴らしい絵画作品
が花水木に届きました。「あら～すごいね～」驚きと関心。

「こうやって久しぶりに足伸ばした～」和室で寛ぎの一時。

